

四中たより



学校教育目標

進もう
学ぼう
励もう

おおらかに
うるわしく
たくましく

Love 四中! We Love 四中!!
ここが未来への出発点

今回も放送による第4ステージ集会でお話した内容をご紹介します。

第3ステージの「協力・団結」では、どのクラスも、仲間と共に取り組む姿があり、とても嬉しくなりました。

9月のスポーツフェスタ。コロナ対策で種目の変更もありましたが、どのクラスも「頂をめざしWe are the one」

のもと協力と団結で強い絆を結びました。はじける笑顔が素敵でした。そして、10月の文化フェスタ。学年別ではありましたが、「リモートによる学校全体の一体感」を感じながら、各学年が最高のハーモニーを奏で「永遠の記憶を心に刻み」ました。

そして、輝きタイム。修学旅行が中止となった3年生は、庄内探訪として、霊験あらたかなる羽黒山詣でに始まり、鶴岡・田川地区を巡り、自然の豊かさや地域に育まれた文化にふれ、多くの学びと庄内のよさの再発見をしました。2年生は、職場体験が中止となる中、様々な職種の方々の講話を通して、誰かの役に立つ素晴らしさやそれぞれの職種が担う社会での重要な役割について学びました。1年生は、地域おこし協力隊の方々の講話を通して、酒田飽海地区の豊かさやその価値の意味を学びました。さらに、絵ろうそく・傘福・生け花の体験を通して、酒田から発進できる伝統工芸や芸術があることを実感しました。



エッグタイムでは、人口減少が進む酒田の課題を見出し自分たちに何ができるかまで考えを深めたグループもありました。授業についても、グループ学習で聞き合い・学び合いが一層進んでいます。自ら考えることの大切さに気づき始め、また、考えることが好きになってきましたね。それは、いろいろな考えを受け止めてくれる、共感してくれる、そして深めてくれる仲間がいるからなのですね。とてもうれしく思います。

また、9月の地区新人総体も無事に開催され、4人に1人が北ブロック大会出場。今週末からは南北決勝大会も始まります。大変よくがんばりましたね。

第3ステージ「協力・団結」はまさに達成され、新たな四中を創り上げました。素晴らしい。一層、四中が好きになりました。ありがとう。



さて、第4ステージ「充実・成長」～内面を見つめ成長しよう～では、川南の各小学6年生が四中に来校する企画が新たに始まります。四中生の日々落ち着いてしっかり学ぶ姿が評判になり、皆さんの当たり前前にできている姿を目標にしているのです。小学生には、明るく元気な挨拶「おはようございます」「こんにちは」をしてください。

それが安心を創る四中スタンダードですから、また、**新たな四中を創る生徒会役員選挙**。特に**3年生は、一人ひとりの将来につながる進路決定の時期**となります。挑戦するにあたり、考えて欲しいこととお話します。



1つ目は、第4ステージのテーマについてです。

充実(充：中味がいっぱいになること。実：家の中に宝をいっぱい満たす意味。) **どんな宝物であなた自身を満たしますか？**それが希望の明日につながっています。

成長(成：成し遂げる、仕上がる。一人前になる。)内面を見つめると、至らない自分がたくさん見えてきます。しかし、周りからの多面的な見方・考え方、価値観が自らを価値付けることもある。「受けとめる自分」が大事なんだなあ。

何のために内面を見つめるの？それは、**自ら、次の一歩を踏み出すため**です。

人格や知性は生まれつき持っているものではなく、成長させることができると信じるからこそ努力を重ね成長できるものです。そこには、**学びたい・分かりたい・できるようになりたい・伸びたい・願いを叶えたい自分がいる。**

意欲と意思が人を動かすのです。「思いは形にする」のです。



2つ目は、「**よよく明日を生きる**」についてです。

「山形飛鳥」は「イカに恋している」のキャッチフレーズで酒田のイカ刺しなどの加工品を県内8割の店舗で販売している企業です。**社長の五十嵐七郎氏**は、「自ら起業するくらいの意気込みがある人。他社のまねをするな。」がモットー。「**チャレンジする心と自ら提案する力を社員に求めている。提案を通すためには何が必要かを考えるかも身につけて欲しい。**」と語る。

夢や目標を持つ人とそうでない人では、日々の過ごし方が変わってきます。自分なりの高い目標を持ち、目標達成のため、困難から逃げずに立ち向かう努力を重ねて欲しいものです。仲間がいたらより力となるでしょう。

三学期の始業式までの第4ステージを、**君たちは、どのような目標で一日一日を過ごすのでしょうか？ 目標を決めるのは、あなた自身ですし、実行する覚悟を決めて日々実践するのまた、あなた自身です。結果は自分の成長につながっています。**

君たち一人ひとりが、どんな覚悟でどこまで登るか、大いに期待しています。

しあわせは いつも自分の心がきめる
聴き方がとても上手な皆さん最後まで話を聞いてくれてありがとう。



